

2017年3月16日
東日本旅客鉄道株式会社
大宮支社

「踏切事故防止キャンペーン」を 栃木県運転免許センターで開催します

JR東日本大宮支社では、栃木県警察本部にご協力いただき、栃木県運転免許センターにて、今回で3回目となる「踏切事故防止キャンペーン」を開催します。

このキャンペーンでは、踏切での異常発生時に踏切支障報知装置(非常ボタン)をドライバーや歩行者などに躊躇なく押ししていただくことを目的として、模擬踏切と非常ボタンの体験装置を設置し、操作体験などを実施します。

1 日時

2017年3月21日(火) 11時00分～15時00分

2 場所

栃木県運転免許センター 1階フロア(栃木県鹿沼市下石川681番地)

アクセス: JR宇都宮線宇都宮駅下車 関東バス 西口12番バス発着所

免許センター又は楡木車庫行き 運転免許センター停留所下車(敷地内)

3 実施内容

- (1) 模擬踏切での非常ボタンの操作体験を行い、以下の内容について周知をはかります。
 - ・ 踏切警報が鳴り始めたら、踏切内には決して立ち入らないでください。
 - ・ 踏切内に異常を発見した際には、躊躇なく非常ボタンを押してください。
 - ・ 非常ボタンを押した場合でも、列車が停止できない場合もあるので、踏切内には立ち入らないでください。
- (2) JR東日本管内で過去に発生した踏切事故の概要をパネルで展示します。
- (3) 踏切通行時の注意点などを記載したリーフレットなどを免許取得者や更新者などへ配布します。



昨年実施したキャンペーンの様子



模擬踏切と非常ボタン